

ごあいさつ



平素より、呉信用金庫に対し、格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第101期（2025年度）の業務の状況を取りまとめましたので、ご高覧いただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画「『UNITEくれしん』～共に創ろう新たな時代～」の2期目にあたる2025年度は、当金庫の創立100周年という大きな節目を迎える特別な年でもありました。

これまで支えてくださった地域の皆さまに感謝の気持ちをお伝えするには、まずは我々自身がこの記念すべき年を楽しみ、そして何事も前向きにチャレンジして、新たな時代に飛躍する年度とすることが必要であるという認識のもと、役職員が一丸となって日々の業務に取り組んでまいりました。

100周年記念事業として、同じく創立100周年を迎えた呉商工会議所と共同開催した地域イベント「くれフェスタ2025」、広島東洋カープのスポンサードゲーム、および創立100周年記念式典といった特別なイベントに加え、各種スポーツ大会や文化行事等の定例イベントも規模を拡大して開催しました。また、定期預金やマイカーローンの特別金利商品の販売も好評をいただく等、地域貢献活動や商品・サービスの提供を通じて、地域のお客さまとの繋がりを実感しながら、喜びを共有することができました。

また、100周年記念事業の一環として進めている「本店・本館、別館、広中央支店の一体的建替え」につきましては、2026年2月に広中央支店の新築工事が着工を迎え、本店は基本設計が完了して実施設計へ移行する等、着実に進展しています。

そのほか、荒神支店の新築建替えオープン、矢野駅前支店の新築移転オープン、タブレット端末の利用により入出金時の伝票記入が不要となる「営業店窓口支援システム」の全店導入完了など、ハードとソフトの両面から見直しを進め、お客さまとの接点増加とともに利便性の向上を図りました。

こうした中、2025年度の業績は、預金積金残高は3期ぶりに増加し8,090億円、貸出金残高は13期連続増加し5,390億円となり、いずれも過去最高を更新しました。また、当期純利益も2期連続の増益となる16億円を計上することができ、記念すべき年度に相応しい業績を残すことができました。

当金庫は、これからも地域に必要とされる金融機関で在り続けられるよう、次の100年に向けて、地域社会の活力と成長に貢献することをミッションに掲げて積極的な取組みを展開してまいります。

引き続き、ご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2026年7月

理事長

日田克也